

選挙のしくみについて学ぼう！

● 選挙の種類と選び方



選挙の種類ってたくさんあるの？

選ぶ代表者によって、様々な選挙が行われているよ！



選挙の種類			定数	選び方	被選挙権
国の選挙	衆議院議員 総選挙	小選挙区	289	候補者名を記入します。 各選挙区で最も得票数の多い1人が当選します。	満25歳以上 住所要件なし
		比例代表	176	政党名を記入します。 全国を11の選挙区に分け、選挙区ごとに各政党の得票数に比例して当選者数が配分されます。	
	参議院議員 通常選挙	選挙区	148	候補者名を記入します。 原則、都道府県を単位とする選挙区で行われ、得票数の多い順に当選者を選びます。	満30歳以上 住所要件なし
		比例代表	100	候補者名又は政党名を記入します。全国を1つの選挙区とし、各政党等の得票数に比例して当選者が配分されます。	
地方の選挙	福岡県知事選挙		1	候補者名を記入します。 最も得票数の多い1人が当選します。	満30歳以上 住所要件なし
	福岡県議会議員選挙		87	候補者名を記入します。 市内の各区を1つの選挙区とし、各選挙区で得票数の多い順に当選者を選びます。	満25歳以上 県議会議員の選挙権を持っている者
	北九州市長選挙		1	候補者名を記入します。 最も得票数の多い1人が当選します。	満25歳以上 住所要件なし
	北九州市議会議員選挙		57	候補者名を記入します。 市内の各区を1つの選挙区とし、各選挙区で得票数の多い順に当選者を選びます。	満25歳以上 市議会議員の選挙権を持っている者